

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	貿易観光課
事業名	国際交流促進事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
財源内訳	事業費	3,429	3,611		3,611		3,611	182
	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	3,429			3,611		3,611	182
	一般財源	0	3,611		0		0	0

事業概要	友好都市である琿春市をはじめ、北東アジア諸国の都市間で友好交流を進める。	今年度見直し事項	
事業目的	国際化の進展に対応し、市民の国際理解の高揚に努めるとともに、外国人が住みやすく活動できるまちづくりを進める。		
現状と背景	平成5年に中国吉林省琿春市と友好都市提携。両市間で訪問団派遣を相互に行うほか、木材研修生を本市が一次受入機関として受け入れている。また、韓国の束草市や東海市、ロシアのウラジオストク市など、環日本海諸国の都市との友好交流も促進されている。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	財政課
事業名	国際交流基金積立金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
財源内訳	事業費	18	7		13		13	▲ 5
	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	18	7		13		13	▲ 5
	一般財源	0	0		0		0	0

事業概要	国際交流の推進に賛同される市民などからの寄附金等を、国際交流基金に積み立てるものだが、当初予算では、基金の運用収入(預金利子)のみを計上している。	今年度見直し事項	
事業目的	国際交流への指定寄附金等を国際交流基金に積み立て、境港市での国際交流の推進を願う市民等の意思の尊重と国際交流関連事業の安定的な実施を図る。		
現状と背景	境港市国際交流基金は、境港市における国際交流の推進に資するため平成2年度に設置している。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	貿易観光課
事業名	環日本海拠点都市会議費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
財源内訳	事業費	653	174		174		174	▲ 479
	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	653			174		174	▲ 479
	一般財源	0	174		0		0	0

事業概要	日本・中国・韓国・ロシアの環日本海地域にある都市が一同に会し、環日本海地域の経済発展や都市間の友好交流について協議する。	今年度見直し事項	
事業目的	環日本海諸国の都市間の協議を通じ、本市の港湾及び空港を中心とした経済発展と都市間の友好交流を図る。		
現状と背景	平成6年より参加各都市の持ち回りで会議を開催し、環日本海地域の経済協力や参加都市間の人的交流の促進等について協議している。構成都市は、日本3(境港・米子・鳥取)、中国3、韓国3、ロシア2、北朝鮮1計12都市。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	貿易観光課
事業名	国際交流員招致事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
財源内訳	事業費	5,099	5,158		5,160		5,160	61
	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	5,099	264		5,160		5,160	61
	一般財源	0	4,894		0		0	0

事業概要	友好都市である中国吉林省琿春市から国際交流員を招致し、中国・韓国との通訳、連絡調整をはじめ、交流活動の促進を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	友好都市である中国吉林省琿春市から国際交流員を招致し、琿春市をはじめ中国との友好交流と市民レベルの国際交流の促進を図る。		
現状と背景	平成7年に受け入れを開始。平成23年度で14人目。中国語・韓国語の語学講座の講師や、中国・韓国との通訳や文書の翻訳を務めている。また、民間交流団体や学校等が実施する国際化・異文化理解のための交流行事等へ参画している。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	貿易観光課
事業名	鳥取県西部地区日韓親善協会会費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
財源内訳	事業費	30	30		30		30	0
	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	30			30		30	0
	一般財源	0	30		0		0	0

事業概要	日本・韓国間の市民レベルの友好交流事業を実施する鳥取県西部地区日韓親善協会の会費	今年度見直し事項	
事業目的	日本・韓国間の友好交流の推進を図る。		
現状と背景	日韓親善協会では、小中学校生の相互訪問、ホームステイ事業をはじめ、韓国映画開催などイベント等により韓国文化の紹介などを通じて多文化共生の取り組みを進めている。境港市は鳥取県西部地区日韓親善協会理事。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	貿易観光課
事業名	財団法人自治体国際化協会負担金(国際交流員)
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
財源内訳	事業費	109	99		99		99	▲ 10
	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	109			99		99	▲ 10
	一般財源	0	99		0		0	0

事業概要	国際交流員を地方自治体に派遣する財団法人自治体国際化協会に対する負担金	今年度見直し事項	
事業目的	「語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)」を推進する自治体国際化協会への負担金。国際交流員の傷害保険に対する負担金。国際交流員が来日するための渡航費用に対する負担金。		
現状と背景	地域における国際化を推進するため、昭和63年に設立。国際交流員や外国語指導助手等を地方自治体に派遣する「JETプログラム」を推進しているほか、地域における国際交流活動について情報収集・提供等を行っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	貿易観光課
事業名	国際交流員渡航費用負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
財源内訳	事業費	45	30		30		30	▲ 15
	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	45			30		30	▲ 15
	一般財源	0	30		0		0	0

事業概要	国際交流員が来日する際の渡航費用に対する負担金	今年度見直し事項	
事業目的	友好都市である中国吉林省琿春市から国際交流員を招致し、琿春市をはじめ中国との友好交流と市民レベルの国際交流の促進を図る。		
現状と背景	平成7年に受け入れを開始。平成23年度で14人目。中国語・韓国語の語学講座の講師や、中国・韓国との通訳や文書の翻訳を務めている。また、民間交流団体や学校等が実施する国際化・異文化理解のための交流行事等へ参画している。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	国際交流費

所管課	貿易観光課
事業名	環日本海国際定期航路を利用した市民交流促進事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
財源内訳	事業費	0	1,000		1,000		1,000	1,000
	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	0			1,000		1,000	1,000
	一般財源	0	1,000		0		0	0

事業概要	米子ソウル便または環日本海定期貨客船を利用して、環日本海諸国の友好都市等で開催される大会、イベントに参加する市民団体に対する補助。	今年度見直し事項	
事業目的	環日本海諸国の友好都市等との人的交流を活発にするとともに、境港と対岸諸国を結ぶ国際定期航路の利用促進を図る。		
現状と背景	環日本海諸国と境港を結ぶ国際定期航路として米子ソウル便と日韓定期貨客船が就航。中国・珲春市との交流は友好提携から18年目を迎えるとともに、平成21年10月には、韓国・東海市及びロシア・ウラジオストク市と三者で寄港地間の交流促進を合意。	その他	